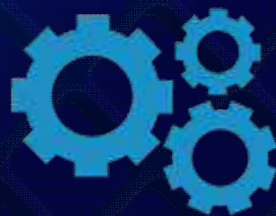


立地企業成長モデル事業 令和4年度支援事業者紹介集

～下関市のキラリと光る技術・製品～

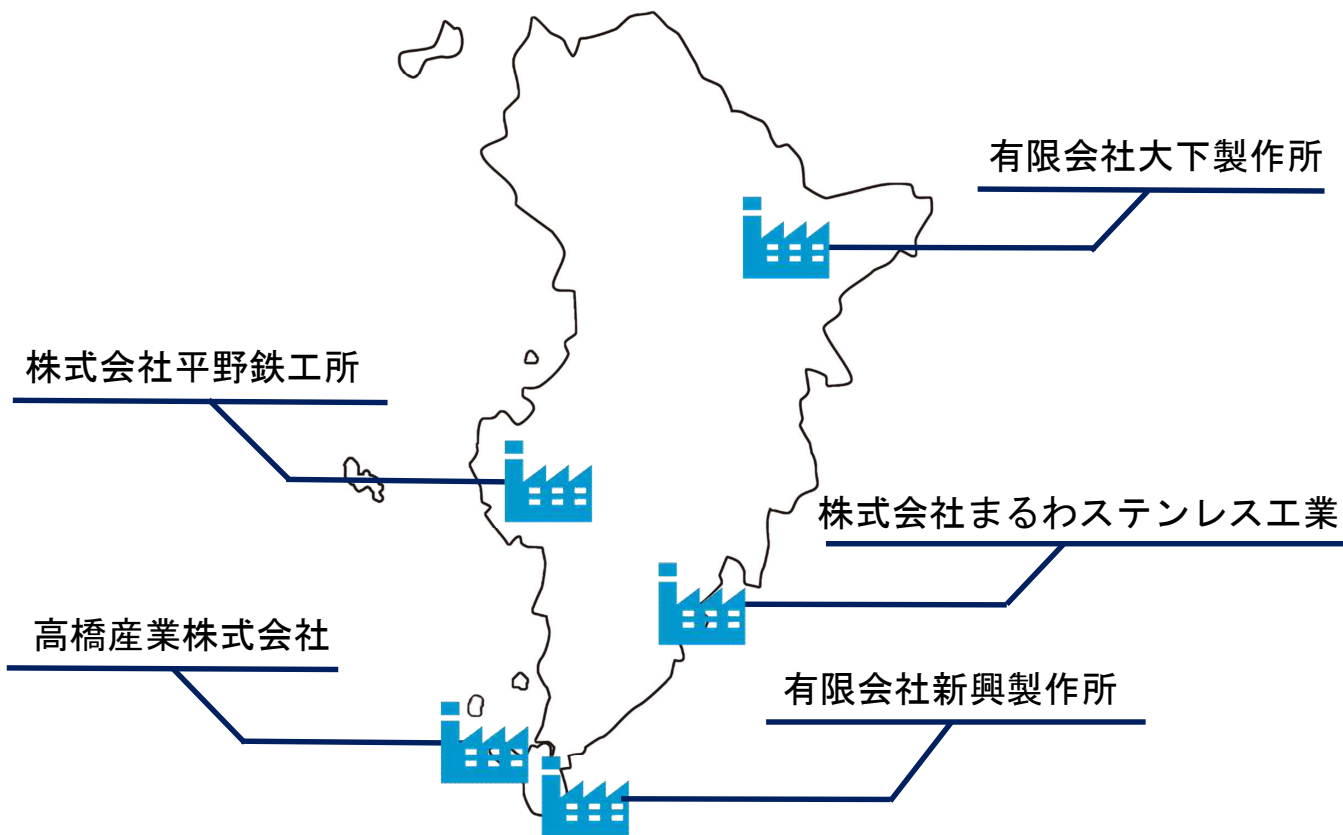
下関市 産業振興部 産業振興課
(令和5年6月)



紹介事業者一覧

(五十音順)

	事業者名	所在地
1	有限会社大下製作所	下関市豊田町大字中村306-3
2	有限会社新興製作所	下関市彦島弟子待町3-1-3
3	高橋産業株式会社	下関市彦島塩浜町1-8-3
4	株式会社平野鉄工所	下関市永田本町3-1-13
5	株式会社まるわステンレス工業	下関市長府扇町6-52



紹介事業者概要


事業者名	有限会社大下製作所	住所（所在地）	下関市豊田町大字中村306-3
代表者氏名	大下 一行	電話	083-766-1303
URL	https://ohshita-ss.co.jp/	担当者	大下 一行
技術・製品名等	旋削、転削を駆使し、金属加工の一貫技術		
事業説明	NC複合加工機・NC旋盤・マシニングセンターで切削加工、比較的大きな要量でのショットブラストやバレル加工、鋳鉄やステンレス鋳物の鋳物加工が対応可能です。	 	

事業者名	有限会社新興製作所	住所（所在地）	下関市彦島弟子待町3-1-3
代表者氏名	緒環 潤	電話	083-266-8207
URL	https://www.sinkou-seisakusyo.com	担当者	藪中 和利
技術・製品名等	あらゆるニーズの盤・製缶・塗装・配線・溶融亜鉛メッキ製品お引き受けします。		
事業説明	得意とする加工内容/材質 <ul style="list-style-type: none"> ・高強度と軽量の溶融亜鉛メッキ製品を提供します。 ・メッキ鋼板を使用し溶接レスに近い工法及び技術 ・鋼板・アルミ・ステンレス 収納箱においてお客様が抱える問題点を克服するお手伝いをします。	 	

事業者名	高橋産業株式会社	住所（所在地）	下関市彦島塩浜町1-8-3
代表者氏名	高橋 朋晃	電話	083-266-3361
URL	https://kikaikako.com/	担当者	高橋 朋晃
技術・製品名等	NC旋盤とマシニングセンタによる切削加工		
事業説明	面粗さ、軸、薄物、真円加工が得意で、他ではできないといわれてきた加工品を多数製作しております。恒温下の工場と検査室で温度をコントロールして加工精度を追求し、三次元測定器（東京精密製）で品質保証致します。見積りは迅速にお客様に喜んでいただける町工場を目指します。	 	

紹介事業者概要

事業者名	株式会社平野鉄工所	住所（所在地）	下関市永田本町3-1-13
代表者氏名	平野 裕司	電話	083-286-5100
URL	http://www.hirano-tekkosho.com/	担当者	平野 裕司
技術・製品名等	製缶加工から精密機械加工まで一括生産		
事業説明	五面加工機を2台持ち、精密機械加工を行うとともに、機械加工に適した、製缶公差を熟練工によって実現していきます。自社内で、製缶から機械加工まで行う為、コスト面と納期面で優位性を保っています。素材としては鉄、SUS、アルミ、鋳物加工の実績があります。		

事業者名	株式会社 まるわステンレス工業	住所（所在地）	下関市長府扇町6-52
代表者氏名	林 一徳	電話	083-248-5450
URL	http://www.maruwa-sk.co.jp/index.html	担当者	林 一徳
技術・製品名等	ステンレスを主とした金属加工の職人集団です。		
事業説明	ステンレス・アルミ・スチール製品（薄板・パイプ他）の板金・製缶加工を行い、材料切断、ブランク加工、曲げ加工、溶接作業、仕上げ工程まで、自社にて一貫製作が可能です。オーダーメイド品や多品種少量～中量まで、複雑な形状でも弊社独自のノウハウで幅広く対応致します。		

立地企業成長モデル事業について

1. 事業の目的

下関市では、優れた技術や商品を有し、販路拡大を目指す製造業を営む市内の中小企業者を対象に、支援機関と伴走型の販路拡大支援及び商品開発支援を行うことで、事業拡大や売上増等の成長を加速し、本市経済をリードする中核企業への育成を図ることを目的とした事業を実施しています。

2. 事業概要

【対象】

市内に本社または主要事業所を持つ、製造業を営む中小事業者

【主な支援内容】

(1) 販路拡大支援

- ・ 営業計画（進捗管理を含む）の助言
- ・ 資料作成（プレゼン資料）や商談の進め方などの助言
- ・ 新規取引先獲得のための商談機会の提供
- ・ 商談実施のための事前打合せ
- ・ 商談時の同行及びフォローアップ等

(2) 商品開発支援

- ・ 企業のニーズの収集
- ・ 商品の高付加価値化に向けた個別指導
- ・ 試作品（新商品の開発時における試作品を含む。）作成および分析のための機器使用料の一部負担
- ・ コーディネーターによる商品開発支援、専門家による個別相談等

【事業イメージ】

